

平成20年度決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率について公表します。

平成20年度決算に基づく本市の各指標は、平成19年度と比較して実質公債費比率については0.8ポイント(平成19年度数値20.9)、将来負担比率については22.5ポイント(平成19年度数値184.9)改善し、いずれも基準を下回りましたが、実質公債費比率・将来負担比率は、ともに高い状況にありますので、今後も計画的な財政運営により財政健全化の確保を図ってまいります。

健全化判断比率 (単位: %)

指 標 名	平成20年度決算に基づく数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- (-2.84)	12.71	20.0
連結実質赤字比率	- (-15.09)	17.71	40.0
実質公債費比率	20.1	25.0	35.0
将来負担比率	162.4	350.0	

実質赤字比率、連結実質赤字比率については、実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「 - 」と表示し、参考として括弧内に黒字の比率をマイナス表記しています。

連結実質赤字比率の財政再生基準は3年間の経過措置(40% 40% 35%)があります。

資金不足比率 (単位: %)

会 計 名	平成20年度決算に基づく数値	経営健全化基準
農業集落排水事業特別会計	-	20.0
下水道事業特別会計	-	
山都簡易水道事業等特別会計	-	
高郷簡易水道事業特別会計	-	
水道事業会計	-	

いずれの会計も資金不足額がないため、「 - 」と表示しています。

喜 多 方 市			比 率 の 状 況	実 質 赤 字 比 率 (早期健全化基準) (%) - (12.71)		実質公債費比率												
平 成 2 0 年 度				連 結 実 質 赤 字 比 率 (早期健全化基準) (%) - (17.71)		区 分		決算額(単位:千円、%)			左の内訳							
健全化判断比率等の状況				実 質 公 債 費 比 率 (早期健全化基準) (%) 20.1 (25.0)				平成18年度	平成19年度	平成20年度								
				将 来 負 担 比 率 (早期健全化基準) (%) 162.4 (350.0)		分 子	公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)	3,066,887	2,995,447	2,913,798	の内訳 (上位3事業及びその他)		決算額(単位:千円)					
							満期一括地方債の1年当たりの元利償還金に相当するもの(年度割相当額)等	0	0	0	下水道事業特別会計		566,845					
					公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金		751,943	858,167	878,872	農業集落排水事業特別会計		133,339						
					一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金		448,478	341,085	455,286	水道事業会計		85,227						
					債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの		940,259	890,975	775,966									
					一時借入金の利子		362	300	282									
					災害復旧費等に係る基準財政需要額		996,238	1,070,379	1,142,393									
					災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る)		154,925	161,831	168,633									
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費		408,492	522,715	361,866	の内訳 (上位3事業及びその他)		決算額(単位:千円)						
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るものに限る)		631,803	650,509	622,138	国営会津北部土地改良事業負担金		458,780						
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金		53,650	54,045	55,006	国営雄国山麓土地改良事業負担金		150,349						
					密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)		61,147	60,906	61,549	社会福祉法人啓和会の社会福祉施設整備補助金		39,885						
					小 計 (~) - (~) (A)		2,901,674	2,565,589	2,612,619									
					分 母	標準財政規模	15,777,332	15,492,647	15,968,475									
						- の額	2,306,255	2,520,385	2,411,585									
						小 計 - (B)	13,471,077	12,972,262	13,556,890									
						実質公債費比率 (A) / (B) × 100 (C)	21.54003	19.7775	19.27152									
						実質公債費比率(3ヵ年平均) (C) / 3	20.1											
						将来負担比率												
						区 分	決算額(単位:千円、%)			左の内訳								
実 質 収 支	一 般 会 計 等	一般会計	454,505		将来負担額	(N-1)年度末一般会計等の地方債残高	24,466,443			の内訳 (上位3事業及びその他)		決算額(単位:千円)						
		公有林整備事業特別会計	0			債務負担行為に基づく支出予定額	3,422,957											
		喜多方西部土地区画整理事業特別会計	0			一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額	12,110,743			下水道事業特別会計		8,722,740						
		塩川駅西土地区画整理事業特別会計	0			組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額	2,176,038			農業集落排水事業特別会計		1,615,954						
						退職手当の支給予定額のうち一般会計等負担見込額	6,245,683			水道事業会計		693,169						
資 金 不 足 額 又 は 資 金 剰 余 額	法 適 用 事 業	水道事業会計	1,745,784	-	設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額	847,066			水道事業会計		693,169							
					連結実質赤字額	0												
					組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額	0												
	法 非 適 用 事 業	農業集落排水事業特別会計	0	-	(N-1)年度末の充当可能基金現在高	2,732,531			の内訳 (上位3事業及びその他)		決算額(単位:千円)							
		下水道事業特別会計	0	-	特定の歳入見込額	943,387												
		山都簡易水道事業等特別会計	0	-	地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	23,568,921						喜多方市開発公社		708,846				
		高郷簡易水道事業特別会計	0	-	小計 (将来負担額 - (~)) (A)	22,024,091						連田貝沼土地改良区		98,386				
					標準財政規模	15,968,475						塩川西部土地改良区		28,769				
実 質 収 支	そ の 他 の 特 別 会 計				災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,142,393			喜多方市開発公社		708,846							
					災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る)	168,633												
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	361,866												
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るものに限る)	622,138												
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	55,006												
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (~ の絶対値) (A)	国民健康保険事業特別会計	102,076		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)	61,549			連田貝沼土地改良区			98,386						
		介護保険事業特別会計	79,625		小計 (標準財政規模 - 算入公債費等 ~) (B)	13,556,890												
		後期高齢者医療事業特別会計	2,215		将来負担比率 (A) / (B) × 100	162.4												
		老人保健事業特別会計	25,631		(注)													
					1 連結実質赤字比率は、赤字会計の合計値と黒字会計の合計値の絶対値であり、赤字の場合は整数値となる(黒字の場合は0となる。)													
						標準財政規模 (B)	15,968,475 <th colspan="2"></th> <th colspan="2"></th> <td></td>											
						連結実質赤字比率(A)/(B)×100	-											